

# 宇都宮短期大学人間福祉学科・食物栄養学科 アドミッション・ポリシーと2024年度入試の概要

## 1. アドミッション・ポリシー

人間福祉学科と食物栄養学科では、建学の精神である「**全人教育（人間形成の教育）**」に基づき、それぞれ次のようなアドミッション・ポリシーを定めています。

### 【人間福祉学科】

#### <社会福祉専攻>

「高等教育に備える基礎学力を身につけ、**多様な個性、能力・特性**を有し、**学修意欲が旺盛**で、**ソーシャルワーカー**や**医療事務職**として将来活躍することを希望する学生を幅広く受け入れる」ことをアドミッション・ポリシーとして、次の点を重視します。

- ① 福祉分野を学ぶために必要な基本的能力(国語・英語力など)をもつ人
- ② 福祉分野に不可欠なコミュニケーション能力をもつ人
- ③ 利用者の自立・自律した生活支援の知識・技術の向上を図るために必要な基礎的知識(家庭・情報の教科など)をもつ人
- ④ ソーシャルワークに係る広い分野に興味・関心をもつ人
- ⑤ 医療事務に係る広い分野に興味・関心をもつ人

#### <介護福祉専攻>

「高等教育に備える基礎学力を身につけ、**多様な個性、能力・特性**を有し、**学修意欲が旺盛**で、**介護福祉士**として将来活躍することを希望する学生を幅広く受け入れる」ことをアドミッション・ポリシーとして、次の点を重視します。

- ① 福祉分野を学ぶために必要な基本的能力(国語・英語力など)をもつ人
- ② 福祉分野に不可欠なコミュニケーション能力をもつ人
- ③ 利用者の自立・自律した生活支援の知識・技術の向上を図るために必要な基礎的知識(家庭・情報の教科など)をもつ人
- ④ 介護福祉に係る広い分野に興味・関心をもつ人

### 【食物栄養学科】

「高等教育に備える基礎学力を身につけ、食に係わる学習意欲が旺盛で、将来、社会で活躍することを希望する学生を幅広く受け入れる」ことをアドミッション・ポリシーとして、次の点を重視します。

- ① 食を通じた健康と福祉に興味・関心をもつ人
- ② 基本的なコミュニケーション能力をもつ人
- ③ 食の専門職としての知識・技術を学ぶために必要な基本的能力(国語・英語力など)をもつ人
- ④ 地域の健康や福祉の向上を図るために必要な基礎的知識(家庭・情報・理科の教科など)をもつ人

## 2. 2024年度入試の概要

総合型選抜、学校推薦型選抜（指定校制・公募制）、特待生入試、一般選抜Ⅰ期・Ⅱ期、共通テスト利用入試Ⅰ期・Ⅱ期などの多様な受験機会を設けています。

また、調査書等を主体性等の評価として合否判定に利用し（活動報告書は任意）、**外部英語資格検定試験を一般選抜において加点方式で利用**するなど、高大接続改革を積極的に取り入れ、受験生の高校時代の努力を評価しています。

さらに、本学は**全人教育の理念**のもと、学力だけに偏らない人間性豊かな**様々な能力**を持った学生を求めています。そのため、大学入学共通テスト利用入試以外の試験全てに面接を行います。

- (1) 総合型選抜のインターネット出願期間は、2023年9月15日（金）～2024年1月22日（月）です。事前相談を行ったうえで、試験日を設定して実施します。本学ホームページより出願してください。

- (2) 学校推薦型選抜（指定校制）の出願資格は、全体の学習成績の状況（評定平均値）3.2以上の方で、人物・学業等について高等学校長の推薦を受けた方とします。また、2024年3月高等学校卒業見込みで、宇都宮短期大学への入学を第一希望（専願）とする方とします。

#### <地域創生奨学金制度：各学科各高校1名>

以下の4つの条件に該当する方に対して、学校推薦型選抜（指定校制）において面接をさせていただいた上で、2年間の在学期間中、授業料の半額相当を支給します。（在学中の成績により見直すことがあります。）

1) 全体の学習成績の状況（評定平均値）が4.5以上の方。2) 操行が良好であり、福祉分野・食物栄養分野への進学を希望されている方。3) 事情により経済的支援を必要とする方。4) 将来、地元で働き地域活性化に貢献する意欲の高い方とします。上記の2)～4)につきましては、高等学校のご判断を尊重いたします。

※この制度でさらに特待生入試などの入試得点が75%以上であれば、総合的に評価の上、授業料全額相当額給付となることができます。

- (3) 学校推薦型選抜（公募制）は、高等学校を2023年3月卒業した方および2024年3月卒業見込みの方で推薦を受けた方、または自己推薦の方とします。ただし、全体の学習成績の状況が3.2以上を出願条件とします。専願・併願いずれでも出願できます。

小論文、面接、推薦内容、全体の学習成績の状況を含む調査書の総合評価により、選抜します。特に優れた方を授業料特待生制度の対象とします。

- (4) 特待生入試は、筆記試験（2科目）と面接による試験です。試験科目は国語を必須とし、英語、数学、簿記・会計、情報関係基礎、家庭基礎の5科目の中から1科目選択による2科目です。学科による科目指定はありません。専願・併願どちらでも結構です。試験成績により一般合格もあります。
- (5) 一般選抜Ⅰ期は、国語および英語の筆記試験と面接による試験です。専願・併願どちらでも結構です。
- (6) 一般選抜Ⅱ期は、国語を必須とし、英語または小論文から1科目選択する筆記試験と面接による試験です。専願・併願どちらでも結構です。
- (7) 共通テスト利用入試Ⅰ期・Ⅱ期は、共通テストを受験された方が書類のみで受験することのできる試験です。専願・併願どちらでも結構です。

#### 【人間福祉学科】

選択科目は、英語か国語を必須とし、英語、国語、地歴、公民、数学の中から2科目選択となります。

#### 【食物栄養学科】

選択科目は、英語か国語を必須とし、英語、国語、数学、理科の中から2科目選択となります。

- (8) 本学独自の授業料特待生制度による特待生枠を充実させています。入学試験時の成績優秀者を特待生とし、2年間の授業料を全額給付（入試得点85%以上）もしくは半額給付（入試得点75%以上）します。対象となる試験は、「学校推薦型選抜（公募制）」、「特待生入試」、「一般選抜Ⅰ期・Ⅱ期」、「共通テスト利用入試Ⅰ期・Ⅱ期」です。

本学指定の資格取得者は、入学金特待制度により入学金の全額もしくは半額が給付されます。すべての試験が対象となりますが、授業料特待制度との併用はできません。

なお、各種奨学金には返済義務はありません（在籍中の成績により支給を見直すことがあります）。

- (9) 総合型選抜や学校推薦型選抜（指定校制）に合格し入学手続きをした方が、**特待生入試等に挑戦**する場合、調査書の提出は不要、**入学検定料は無料**です。特待生になれなくても、総合型選抜や学校推薦型選抜（指定校制）の合格は有効です。  
**総合型選抜や学校推薦型選抜で合格され、入学手続きをした方は面接免除となります。**
- (10) 総合型選抜や学校推薦型選抜（指定校制）で合格している学生に対して、**入学準備学習の課題**を送付し、提出していただいたうえ添削・返却し、学習支援をしています。  
(12月、2月の2回実施。高校にも課題をご連絡いたします。)